

## 会 議 録

会議名		令和7年度 第3回清新地区まちづくり会議		
事務局 (担当課)		中央区役所 中央6地区まちづくりセンター 電話042-707-7049 (直通)		
開催日時		令和7年9月3日(水) 19時00分~20時30分		
開催場所		清新公民館 大会議室		
出席者	委員	14人(別紙のとおり)		
	事務局	3人(中央6地区まちづくりセンター所長ほか2名)		
公開の可否		<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可 <input type="checkbox"/> 一部不可	傍聴者数	なし
公開不可・一部不可の場合、その理由				
会議 進行表		1 開 会 2 会長あいさつ 3 議 題 3-1 中央区観光振興プログラムにおける区内風景の記録写真に係る観測地点の選定について 3-2 令和7年度地域活性化事業交付金の申請について 3-3 グループワーク(前回の振り返りと今後の取組について) 4 参加者間情報提供・共有 5 閉 会		

## 審 議 経 過

主な内容は次のとおり。

### 1 事務局が開会

### 2 会長あいさつ

丹波会長あいさつ

### 3 議題

#### 3-1 中央区観光振興プログラムにおける区内風景の記録写真に係る観測地点の選定について

委員へのアンケート結果により、以下の2地点に決定した。

なお、さがみ夢大通りにおける撮影地点・方向については、配付資料を用いて多数決をした結果、全会一致で相模原駅ペDESTリアンデッキから国道16号線方向となった。

##### 【選定結果】

- ① 国道16号線（清新2丁目交差点から横浜方向）
- ② さがみ夢大通り（相模原駅ペDESTリアンデッキから国道16号線方向）

#### 3-2 令和7年度の地域活性化事業交付金事業について

清新地区まちづくり会議環境整備班班長の大山委員より資料に沿って食品ロスの削減に向けた事業企画案が説明された。委員からの意見は以下のとおり。

（○は委員の発言、●は大山委員の発言、▲は事務局の発言）

○例えば、相模原市は食品ロスが多い、あるいは、相模原市・清新地区では先進的な取組をしているからさらに進めるなど、この事業の提案に至った背景はあるのか。

●日本全体としての食品ロスが多い現状で、できることを地域からやっていくべきだと考え今回の提案に至っている。

○配付対象を清新地区の自治会加入世帯としているが、ポスティングした場合、新聞に入っているチラシと一緒に、半分以上は見もしないで捨てられてしまうのではないかと。効果についてどう考えているのか。

●令和5年度は全世帯にポスティングしたが、ごみの搬出曜日を知らしめるために良かったと思っている。今回は清新地区の自治会加入率が40%を切っている中、新聞を取っているところも何割あるかわからないが、まずは自治会に入っている人たちがきちんと理解してくれれば、3、4割といった比率で減らしていけるのではないかと。自治会に入っていない世帯は単身者や高齢者と思われるので、自治会員に絞って配付した方が効率がいいと考えている。

○チラシだと捨てられてしまうということに関して、効果は不明だがマグネット

にして冷蔵庫などに貼ってもらえるようにしてはどうか。A3のものを配り掲示板に貼ってもらうのもいいと思う。

○チラシで水平展開を図っても食品ロス削減の結果はなかなかわからないと思うが、それでもいいのか。

●効果の検証は難しい。それは新聞の折り込み広告等も同様だと思う。ただこういう取り組みをして、みんなに実行して欲しいという気持ちを地域の人々に伝えることが大事だと思う。自治会加入世帯全世帯に配付し、さらに、公民館等色々なところに置いてもらい、それを見てもらう。掲示板に掲示してもらえればよく見てもらえると思う。

○マグネットにすると予算をオーバーするのか。

○この予算なら大きさにはよるがマグネットも作成可能だと思う。

今日皆様に配付したふれあいフェスタのチラシは手作りだが、1万円以下でできる。1万円で済むなら地域活性化事業交付金を使わず地区連の部会費で取り組んでみてはいかがか。自治会員に配るということなら、その方がここにいる皆様に意見を伺う等の手続も少なく手っ取り早いのではないか。自治会の問題として取り組んだ方が私はいいと思う。

●食品ロスの問題に対して何もしないのではなくて、皆様に意見を求めて、より良い展開が出来ればと思って提案している。

○やらないといっているのではなく、地区連の事業としてやればいいのではないかとやっている。地域活性化事業交付金を活用するなら、成果・結果というものをある程度出さないといけないと思う。

●成果は市に評価してもらっているし、この事業も評価してもらえばいい。

○市や区で食品ロスに関するデータ、予算執行状況について事務局に伺いたい。

▲ホームページで確認したところ、フードロスの削減は市も推奨している。市内の排出量は、平成29年度が9千万トンだった。令和5,6年度は約1万1千トン、そして今1万台になっており、市内の食品ロスの数値は取っている。また、市でもポスターやチラシを作っているが、そもそも啓発事業は費用対効果を出すのが難しい。そんな中、環境整備班からは2年前から提案をいただいております。今回3回目のいわば集大成となるが、できれば数値の結果はいただきたい。確かにチラシだけでは物足りないと感じていると思うが、例えばローリングストックの食品を子ども食堂に預けお弁当にするとか、もう少し肉付けできるような建設的な意見が出されればいいなと思っている。

○もう少し詰めた提案をしてもらいたい。

○地域活性化に視点を置き考えてみた。「フードドライブに寄付しましょう」とかいわゆる昔の「おすそ分けしましょう」とか、「残っているものをみんなで使しましょう」という方向性のチラシなら地域活性化につながるのではないか。

○フードドライブをどこでやっているかというのを皆さん知らない。

○事前の役員会で20万円をそのまま子ども食堂に寄附したらどうかという意見も出たように、フードロスの削減に向けて費用に見合った効果を狙うチラシにしていきたい。あるいはチラシに何かの要素を加えることなどが必要である。チラシだけだと捨てられてしまう。

○防災用の食糧を期限を切らして捨てている方も多いと思う。ロスをなくす方法とロスになりそうなものの活用方法を考える余地はあると思う。

○もう一度事業内容を検討してもらおうということによろしいか。できれば次回の10月のまちづくり会議で決められるようにしたい。

【検討結果】引き続き事業内容を検討し、その結果を次回以降の会議に諮ることとする。

### 3-3 発災時の自助・共助について

自助班と共助班に分かれてグループ検討が行われた。両班とも災害前にすべきことを中心に議論した。

#### ①自助班の主な意見

- ・家族がいる人は地震が起きた場合のことについて話し合いをしておく
- ・家の中に家具等のない安全なスペースを作る
- ・家具転倒防止措置
- ・ローリングストック
- ・避難時の持ち出しリスト作成
- ・近所付き合い
- ・3つのライフライン（火・水・電気）が供給されない場合への備え

#### ②共助班の主な意見

- ・防災資機材の点検
- ・一時避難場所の確認
- ・防災資機材の共有（各自治会の訓練状況を動画に撮り Youtube 等にアップロードし、各自治会の動画へリンクするQRコードを記した一覧表の作成等）
- ・要支援者宅にのぼり旗を立て目印とする
- ・要支援者の事前把握
- ・普段からの隣近所付き合い
- ・防災訓練の実施
- ・避難時持ち出し物品の事前確認

### 4 参加者間情報提供・共有

昨年の清新ふれあいフェスタの状況を記録した動画を視聴した後、今年の清新ふれあいフェスタへの協力要請が行われた。

5 閉 会

木下副会長が閉会

以 上

### 第3回清新地区まちづくり会議出欠席名簿

	氏名	所属	役職等	出欠席
1	丹波 晴道	清新地区自治会連合会	会長	出席
2	大山 孝	清新地区自治会連合会	副会長	出席
3	早川 久子	清新地区自治会連合会	会計	出席
4	齋藤 直樹	清新地区自治会連合会	会計	出席
5	山口 敏夫	清新地区社会福祉協議会	会長	出席
6	服部 裕明	清新地区社会福祉協議会	理事	欠席
7	田所 洋子	清新地区社会福祉協議会	会計	出席
8	神谷 静枝	清新地区民生委員・児童委員協議会	会長	出席
9	浅見 治平	清新地区民生委員・児童委員協議会		出席
10	木下 泰雄	清新公民館	館長	出席
11	高柳 博文	清新公民館	スポーツ 推進委員	出席
12	山中 森勝	清新地区老人クラブ連合会	会計監査	出席
13	片平 真	小山中学校	校長	出席
14	篠原 真	清新小学校	校長	出席
15	小野 真輔	清新小学校PTA	副会長	欠席
16	佐藤 勝美	清新地区子ども会育成連絡協議会	ジュニア リーダー担当	欠席
17	磯崎 巧	防犯指導員		出席
18	片野 十二	清新公民館区青少年健全育成協議会	会長	欠席
19	菅原 聡	清新地域包括支援センター	センター長	欠席
20	岩川 真之介	相模原中央商店街協同組合	理事	欠席